

オルガノ株式会社 〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8
問合せ先 経営統括本部 経営企画部 七海、徳永 TEL.03-5635-5111
Web 問合せフォーム <https://www.organo.co.jp/contact/input/>

2019年7月9日

スマートグラス活用の遠隔作業支援システムをプラント納入・維持管理業務に導入

～水道施設、産業用水処理プラント設備の納入・維持管理業務に

遠隔地からの作業支援ツールを活用～

オルガノ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：内倉昌樹）は、株式会社ブイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長：間下直晃、以下ブイキューブ）およびコニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長 兼 CEO：山名昌衛、以下 コニカミノルタ）が共同開発した遠隔作業支援システムを水処理設備の工事やメンテナンス、維持管理業務へ導入しましたのでお知らせ致します。

1. 本システムの概要

本システムは、作業支援用ツールであるスマートグラスとソフトウェアで構成されたシステムで、本社にいる設計部門の担当者と現場にいる監督者を映像と音声でつなぎ、監督者が身につけたスマートグラスを通して現場の様子を共に確認しながら、本社側が現場作業を支援するものです。



<遠隔作業支援システムを用いた現場と本社間のコミュニケーションの様子>

このシステムはコニカミノルタのスマートグラス「WCc (Wearable Communicator)」に、ブイキューブが WCc 向けに改良したソフトウェア「Smart Eye Sync」を搭載し、装着時の違和感が少なくハンズフリーで作業できるという端末の特長と、シンプルな操作性かつ通信状態が悪い現場でも安定的に高品質な映像と音声を送受信できるというソフトウェアの特長を生かし、安全で効率的な作業を支援します。

2. 背景と今後の展開

当社では、働き方改革の一環として ICT の活用を推進しております。これまで、プラント納入業務において、設計部門と現場部門とのコミュニケーションの効率化が課題のひとつとなっておりました。これまでは現場で判断できない施工上の問題が発生した際、本社の設計部門にメールで写真を送り、設計者はそれを参照しながら電話を使って現場を支援していましたが、写真の撮り直しが

発生したり、互いの説明が伝わりづらかったりと、コミュニケーションに手間や時間がかかる場面がありました。

本システムを利用することで、刻々と変化していく現場進捗状況を監督者と同じ目線で本社設計者がリアルタイムで直感的に把握できる点や、変更指示において設計者から書き込まれた具体的指示がスマートグラスに表示されることで瞬時に現場監督者に伝えることができる点など、業務のスピードアップにつながっています。

当社では今後、メンテナンス作業の現場や海外拠点への適用も視野に入れ、この遠隔作業支援システムの活用拡大によるさらなる業務効率化を推進し、安全かつスピーディーで高品質なプラント設備の納入実現に取り組めます。

【Smart Eye Sync 搭載の WCc の特長】

「WCc (Wearable Communicator)」はスマートグラスにおいて課題だった「大きい」「重い」「視界を遮る」という点を改善した軽量かつ違和感のない装着性と、スマートグラスに最適化した操作性を実現しています。また、「Smart Eye Sync」は、安定的に高品質な映像と音声を届けることができ、現場の状況をリアルタイムに録画・撮影し、画面に加えた書き込みを共有することが可能となっています。

以 上

※ニュースリリースの内容は発表時のものです。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。